森林遺伝育種

Forest Genetics and Tree Breeding

第7巻2号2018年4月 Vol. 7 No. 2 April 2018

	井出雄二:	がんばれ森林遺伝育種学会 5	5
【原	著論文】 遠藤 良太・	小林沙希:マツ材線虫病抵抗性クロマツのクローンとその後代実生家系の接種試験による抵抗性の関係 ·······5	8
【第		伝育種学会奨励賞受賞研究】 Vorth:コウヤマキの遺伝的多様性と保全に関する研究	3
	坪村美代子	子:スギにおける雄花着花性の遺伝性と雄花形態形成に関する研究 6	6
【解	. 説】 鶴田 燃海:	ソメイヨシノとサクラ属野生種との交雑範囲と交雑に影響する生態学的および 遺伝学的要因の解明	
	原田 光:シ	ノリーズ 日本の森林樹木の地理的遺伝構造 (21) ミズナラ (ブナ科コナラ属) … 7	9
【話	題】 三浦真弘・	岩泉 正和・磯田 圭哉・玉城 聡: 関西育種基本区における抵抗性アカマツ 次世代化の取組み	7
	高島有哉・	木村 恵: ドイツ・フランスにおける表現型形質評価技術に関する 育種事情調査9	3
	西川浩己:	シリーズ各都道府県の林業・林産業と遺伝育種の関わり(19)山梨県 9	6
	永吉健作:	シリーズ各都道府県の林業・林産業と遺伝育種の関わり(20)鹿児島県 … 10	0
【会	:員だより】 平尾 知士 :	マツノザイセンチュウ抵抗性育種の事業・研究に携わってきて 10	4
	相蘇春菜:	熱帯材の材質育種と向き合って ····· 10	4

【資	料】 林野庁研究指導課:	平成30年度林木育種	関係予算の概要・	 106